

産業廃棄物処理計画書

26年6月30日

大分県知事 広瀬勝貞 殿



提出者

住所 大分県国東市安岐町山崎1802-23
 氏名(有) 今村 牧 今村
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 0998-63-1429

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	(有)今村 牧場
事業場の所在地	大分県国東市安岐町山崎1802-23
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳牛106頭 種牛産牛 20頭
③従業員数	2人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の排泄物 ①自ら処理 動物の死体 ②処理業者へ委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

社員(自) 土肥体 施設に投入
↓
燃焼施設

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(平成25年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	部材の破片	部材の破片
	排出量	1728.3 t	1.4 t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	部材の破片	部材の破片
	排出量	1728.3 t	1.4 t
	(今後実施する予定の取組) なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	薪物13.6t	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1429.3 t	t
	(これまでに実施した取組) 堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	薪物	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1479.3 t	t
	(今後実施する予定の取組) たい肥化		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	薪物93.6t	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	299 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	薪物93.6t	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	299 t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	t	1.4 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 、動物のふん尿は全て自社で堆肥化した。 、動物の死体は化製場に委託処理した。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	t	1-X t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 、自社で全て堆肥化する 、動物の死体は化糞場へ委託し処理する		
※事務処理欄			